

One Osaka!
大阪維新の会
おおさかいしんのかい

めざせ! One大阪
維新 **新タイムズ**
 ISHIN TIMES
Vol.3
2012

編集・発行=大阪維新の会大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
 〒540-8570
 大阪市中央区大手前
 2丁目1番22号(大阪府庁内)
 TEL (06) 6946-5390
 FAX (06) 6946-5391



大阪維新の会
 大阪府議会議員

上島一彦の府政報告
うえしまかずひこ
 箕面市・豊能町・能勢町選出

大阪から日本を変える

真の議会改革 府議の定数・報酬カットで覚悟を示す

私は、大阪維新の会府議団の議会改革プロジェクトチームのリーダーとして、従来の、知事提出予算案追認型議会を改め、予算編成参画型議会(議員が予算編成に参画)へと進化するよう呼びかけて来ましたが、昨年9月議会で新設された議会改革検討協議会の委員として、引き続き府議会全体で改革に取り組むこととなりました。

昨年、大阪維新の会は、府議の定数を2割、報酬を3割カットしましたが、全国の議会でこのような大幅な削減をした例はありません。真に府民のための行財政改革を断行する覚悟を示すために、まず議員自ら身を削りました。消費税増税を声高に叫んでいる国会議員にも、見習って頂きたいものです。

関西広域連合へ 国の出先機関を丸ごと移管せよ

私は、関西広域連合議会の議員として、国の出先機関(地方整備局・経済産業局・地方環境事務所)移管の早期実現を強く訴えています。実現すれば、二重行政や縦割りの弊害が無くなるほか、地域ニーズを反映した行政サービスを行うことが出来ます。

しかし、霞ヶ関官僚が猛烈に抵抗し、政府閣僚の動きも極めて鈍いのが実情です。国は外交・防衛・通貨等の、国にしか扱えない仕事に専念すべきであり、道路・河川・鉄道の整備等は地方に任せておけば良いのです。要するに、「関西のことは関西で決めれば良い」と考えます。

真の地域主権改革を進めれば、国会議員や霞ヶ関官僚の数を、大幅に減らす事も出来るはずですが、今の国会議員にはその覚悟が無いのでしょうか?



松井知事・倉田市長と共に

世界に冠たる大阪をめざそう!

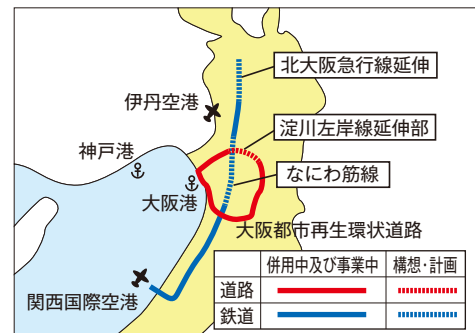


橋下前知事(現大阪市長)と大阪都構想を訴える

W選挙の結果を受けて、松井一郎知事を本部長、橋下徹大阪市長を副本部長とする、府市統合本部が咲洲庁舎に設置されました。我々が掲げる大阪都構想は、大阪の危機を救うため、指揮官一人、財布一つの強力なONE大阪を築き、府市の二重行政を解消して得た財源を、大阪全体の成長戦略へ投資して企業を呼び込み、雇用を創出し、府民・市民の所得を上げて生活を豊かにすることが最大の目的です。

広域インフラを一元的に整備

大阪の空港・港・高速道路・鉄道等を一元的に整備して、国際競争力の強化を図り、世界中からヒト・モノ・金を呼び込んで、首都圏やアジアの諸都市にも負けない世界に冠たる大阪を創ります。



関空・伊丹空港の統合民営化、関空アクセス改善(なにわ筋線整備、北大阪急行線延伸)、環状高速道路の整備(阪神高速・淀川左岸線延伸部)、阪神港の一元化等

府市の二重行政を解消

戦略的・効率的な都市経営を進めて、行政経費を3割削減します。水道の一元化や、地下鉄の民営化は、利用料金の引き下げ等で、府民・市民に直接的な効果が現れます。

大阪消防庁、水道一元化(広域水道企業団)、保険制度の広域化(国民健康保険・介護保険)、大阪市営地下鉄・バスの民営化、ごみ焼却場の集約化、府立大学と大阪市立大学・信用保証協会・公営住宅・公立病院の一体的経営等



府政に関する相談やお問合せは
 大阪維新の会 大阪府議会議員

上島一彦事務所まで

〒562-0003 箕面市西小路2-8-20
 TEL (072) 723-6469
 FAX (072) 723-6612
 E-mail k-ueshima@mvj.biglobe.ne.jp
 URL <http://www.5a.biglobe.ne.jp/~kaz-u/>